

交流のひろば

情報をお寄せください。市役所広報広聴課 890-6642へ。



まちなews のニュース



下新田町

出前講座で 老後を学ぶ

下新田町では二月二十一日、同町公民館で出前講座「みんな支え合う老後」を開催。高齢化が進むなか、福祉サービスを正しく理解し、将来への不安を解消するのが狙いです。

長寿会の会員四十人が参加。市職員が講師になり、高齢化社会の進行状況と、ビデオで福祉サービスの実態を学びました。

同町長寿会の本田和男会長は「老後を真剣に考える機会をつくらうとしていたとき、この出前講座を知りました。身近な問題なので心の準備にと開催。参加者に好評のようです。今後このような講座を行いたいですね」と話していました。

スキー競技を生きがいに



県都市親善大会70歳以上で優勝
浅沼 修蔵さん(71) 幸塚町



利根郡片品村の丸沼高原スキー場で、先月行われた「第五十九回群馬県都市親善スキー競技大会」七十歳以上の部で見事優勝した。

「この大会には、昭和四十年ころから三十回以上も出場して

います。何回か優勝経験もありますが、七十歳以上の部門では初優勝です。スタートが参加者三百五十人のトップで、凍ったコースに大苦戦。スキーが流されないように注意し、無事ゴールできたときは、ほっとしましたね」

北海道の出身。小さいころから冬は兄とスキーで遊んでいたが、十六歳のとき、競技選手の素晴らしい滑りを見て、その華麗なテクニクに魅了された。

「とても、うらやましかったですね。それから競技スキーに取り組むようになりました。大学時代には、プロスキーヤーの

三浦雄一郎さんと一緒に練習したこともあり。スキーはわたしの生きがい。競技への情熱は年を取っても衰えず、やる気がわいてくるんです」

現在はマスターズ大会で、良い成績を残すことを目標にして頑張っている。

「普段、特別なトレーニングはしていませんが、できるだけ歩くように心がけています。七十歳を超えて筋力がめっきり落ちてきたので、維持するように努力しなくては」

雪焼けたせいかな顔。控えめに語りながらも、目標を見据え目は若々しく輝いていた。

まえばしの今と昔

安い料金で みんなに人気

中央児童遊園



昭和五十一年に撮影した中央児童遊園です(写真上、写真下は現在)。同園は同二十九年十一月に開園。利用料金が安く、気軽に楽しめて人気があります。豆自動車や飛行塔、メリーゴーランドなどの遊具はリニューアルされ、子どもたちに夢を与えています。